

## ショート動画サービスを用いた高校生のClassiホーム活用の促進

県内の教育現場で広く利用されているClassi(Classi corp.)だが、現状では教師が指示した場合のみ、最低限の機能しか使っていない生徒が大半なのではと考え、その状況の改善の一助となることを目指し、Instagram Reels、YouTube Shortsでの動画配信を行った。その結果、機能の存在を知らせる効果と、実際に使ってみてみたいと思わせる効果がみられ、特に前者が顕著であった。

### 1. 背景

Classiとは徳島県の高校で使用されている教育ICTサービスであり、現在教師と生徒などの連絡を中心に利用されている。

連絡以外にも、成績カルテや学習動画機能など様々な機能が存在し、教育現場のデジタル化や教師の負担軽減に有用であることは既知の事実である。また、生徒の学習の支援やスケジュールと学習時間の管理などに役立つ機能も使用でき、使いこなせば「デジタル上の学校」と呼べるほどのポテンシャルを秘めている。

しかし、メンバーそれぞれの学校での使用状況などを確認したところ、各校教師、生徒のほとんどがClassiの便利な機能をしっかりと知って、活用しているとは言い難く、私たちはそれが県内でのClassiの利用における最大の課題であると考えた。

Classi公式サイトにも利用方法が提示されているが、量が多く、また基礎的な機能や使い方の細かい説明も多く、目的の機能を探すのが難しいため「あっても見ない」状況があり、それがClassiが活用されていないという課題の背景なのではないだろうか。

そして、Classiの機能周知と利用促進に最も効果的なマニュアルの条件は、

- ①アクセスしやすく、視聴の際にストレスフリーで分かりやすいこと
- ②基礎的な機能ではなく、あまり知られていない「お役立ち機能」に重点を置いて紹介すること

ではないかと予想する。これらの条件を満たすプラットフォームとして、高校生を含む若年層を

中心に親しまれているショート動画サービスが適しているのではと考えた。なぜならショート動画は、15秒程度で情報を効率よく伝えられるからだ。

### 2. 方法と結果

#### 2.1. 検証方法

ショート動画10本を制作し、InstagramとYouTubeにアップロード、①～⑧は約一カ月間、⑨～⑩は約二カ月間公開し、視聴数を集計した。

また、動画の視聴者に「動画で紹介された機能を活用したか」についてInstagram上でアンケートを行った。

動画のテーマは、活動中に他校のメンバーと会話するうちに気づいた、活用できていない便利な機能を一人二つずつあげ、その中からピックアップした。

動画のテーマは以下の通り。

- ①マイグループの設定
- ②成績カルテ機能について
- ③アンケートの並び替え
- ④学習動画の倍速視聴
- ⑤校内グループのブックマーク機能
- ⑥アンケートの並び替え順の種類について
- ⑦成績カルテのポートフォリオ機能
- ⑧ストップウォッチ機能
- ⑨To doリスト機能

## ⑩学習トレーニング機能

検証のためのショート動画は生徒の多くが活用しているiOS/Android用アプリケーション「Classiホーム」の画面を録画した。なお、機能はClassi、Classiホームともにほぼ同じである。

また、配信にはInstagram Reels、YouTube Shortsを用いた。

## 2.2. 結果

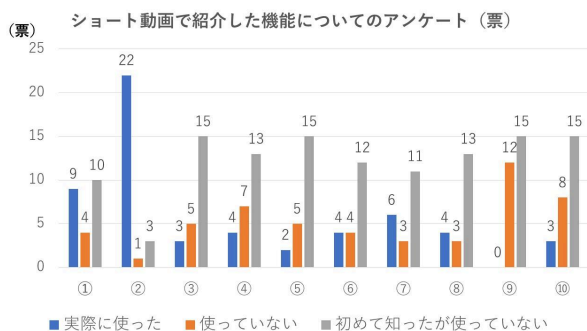


図2 ショート動画で紹介した機能についてのアンケート(Instagram)

「実際に使った」と回答した方の平均は24.4%である。

また、「初めて知ったが使っていない」が多い傾向にある。また、成績カルテは多くの人が実際に使っていた。しかし、これは学校が進研模試などの結果を閲覧する手段として成績カルテを利用しているためである。

また、視聴回数はInstagram Reelsで平均約1000回という結果となった。

## 3. 考察

まずアンケートについて、初めて機能を知った、という回答が一番多く、機能周知に関しては一定の効果を発揮しており、ショート動画サービスでの活動が機能周知に向いていると考えた。

また、「初めて知った」という回答者の多さは、公式サイトで文書形式のマニュアルを読んでいなかった人がショート動画形式のマニュアルならば視聴した、ということを示し、ショート動画形式の文書形式に対する優位性を示している。

その機能を実際に使ってみた、という人も全体の約1/4と多く、実に教育現場で活用した場合、機能利用者の確かな増加が見込める。

今回の検証で、Instagram等のSNSを用いたClassiの機能の周知活動と利用促進が一定の効果をあげられること、加えて、前者の効果がより大きいことも分かる。

## 4. 提言

今回の検証からショート動画サービスを用いた学習支援アプリケーションの機能周知と利用促進活動は効果的であるといえる。

また、検証で用いたInstagramアカウントに既に多くのショート動画が投稿されている以上、当該SNSアカウントをそのまま継続利用できればより効率的である。

従って、県内各校での教師、生徒のClassi活用を促進するため、来年度以降の新入生をはじめとした全生徒に、進学、進級のタイミングで、今回の検証で製作したInstagramアカウントのURLを配布することを提言する。

## 5. 参考文献

[1]Classi公式ウェブサイト、<https://Classi.jp/>

作成したInstagramアカウント

[https://www.instagram.com/classi\\_informatiion/](https://www.instagram.com/classi_informatiion/)